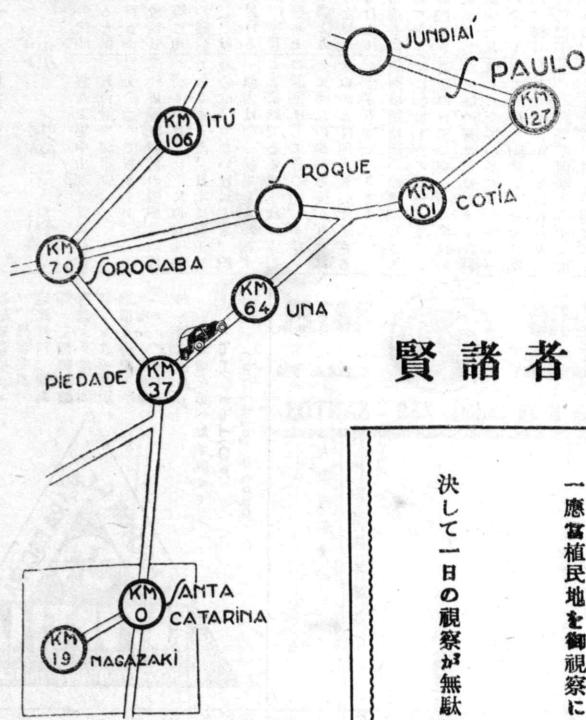


NUCLEO COLONIAL SC SANTA CATARINA



賢者諸讀

聖市中央事務所
日本人部總代理人
青木良助

Escriptorio Central

LARGO 7 DE SETEMBRO, 4

Tel. 2-1056 Caixa Postal, 1875 São Paulo

聖市より参時間で到達しうる處女林 地質優良・氣候温順 水量豊富にして然も清澄

サンタ・カタリーナ植民地

一應當植民地を御視察にお越し下さい

左記へ
尚詳しい御照會は

決して一日の視察が無駄に終らない事を保証致します

當植民地は現在完備せる自動車道路により聖市に連繋されて居りますが、遠からず鐵道が敷設される事になつたといふ快報をお知らせ申上げます。

リオ・グランデ・ド・スール州カシアスに到る頗る大規模の聯邦政府の中央線延長計畫に關しリオ發行の「インパルシアル紙」及び聖市「ディアリオ・デ・サンパウロ紙」が夫々詳細なる報導を掲載しておりますから左に之を轉載讀者諸賢の御参考に供します。

この延長線は我サンタ・カタリーナ植民地を貫通してリオ・グランデ州まで延長されるのであります。左の如き特質を有する當植民地が將來如何にその價值を高めるかは賢明なる讀者諸賢に於て既に充分評價され得る事と思ひます。

當植民地は豊かな處女林で種々の良質木材を包藏しており、之らは何れも聖市に於て極上級で取引されております。又當植民地産木炭は他の追随を許さぬ品質に於て既に聖市に於て名聲を博し、生産中の途の前に商人が押寄せて先を争つて購入する現状である事は本紙に於て屢々報導した通りで有ます。

之等の特點以外に當植民地の地質は萬作に適し、烟草、トマト、あらゆる果實類は元より米、フェイジョン、ミーリョ、カンナ、バクタ等々各種雜穀類何れも試作されましたが成績上乗であります。

人口百萬を有し乍ら消費するのみで何等農業的生産のない大都會聖市に近く、然も万事秩序立つた組織を有する植民地は、ブラジル廣しと雖も恐らく當植民地を除いて他に之を求める事の不可能である事は茲に斷言して仰りません。

九月廿一日發行 報導記事 譯文

リオ「インパルシアール」紙

九月十八日發行 揭載記事 譯文

セントラル鐵道局總裁メンンドンサ・リマ大佐はリオ
津聖州視察旅行から歸府された。同氏今回之の旅行の特殊な目的に關する氏の感想を仰ぐべく記者はアルフレッド・マイア卿に總裁を出迎へた。

氏は極力記者との意見を避け「目下の所感想の發表は貴紙は有益である。今暫く待たれたい。先づ第一に現地に於て蒐集せる材料を基礎に報告書を作製、その上で詳細を貴紙にお知らせしやう」と語られた。

然し記者は頑張つた。セントラル線のサンパウロ外延長の可能性に關し數語たりとも氏の意中を探りたいからだ。

「セントラル線延長の問題は尠くとも私の考へでは容

易い事だと思ふ。聖州當局がこの衝に當る以上萬事は容易に進ぶであらう。鐵道建設に要する土地を分譲す

るといふ聖市々長ファビオ・ブーラード氏の支持は絶對的のものだ。

自分は嘗て聖州交通長官時代、聖州南部地方が放擲して顧みられないといふ憾に思ひ當時ソ・カバナ鐵道總裁とカナネア市をサントス・ヂュキア線に連繋すべく話した事がつたが、今日詳細に視察を済ませた現在ではこの考の誤りであった事に氣附いた。海岸地帯のカナネア市は物資集散の大中心聖市に連繋さるべき事は今や必要不可缺である。自分はセントラル鐵道總裁就任當時、オーバーランド市に連繋する計畫のある事を知つた。自分は必ずしも此案に反対ではない然し未だ人口稀薄なるその方面よりも、第一に伯國南部方面に着眼すべきだとと思ふ。チエテ川治水工事が終ればベニヤ、オザスコの連繋が必要である。次にカナネア、サンパウロの連繋である」

自動車に近づき乍ら總裁は左の如く結論された。

「以上の諸工事さへ終れば、更にリオ・グランデ・ド・スール州カシアス迄鐵路を延長する事は極めて容易である。自分は今回の視察で海岸の一小郡カナネアのみならずリエイラ・ヌエバ、オザスコの連繋が必要である。自分はこの鐵道延長に關する計畫の實現の爲には總務の犠牲を拂つて奮進する積りである。更に詳細に亘る事柄は私の報告書を政府に提出した後、更めて君にお話しやう」



ヴィラ・サンタ・カタリーナに新設された製材所

